

野生の山菜類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生の山菜(特用林産物)について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

1 検査結果

採取日	品目	生産地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
7月17日	たけのこ(マダケ) (野生)	利根郡 ※みなかみ町	検出せず (<9.39)	検出せず (<8.01)	検出せず
7月21日	たけのこ(マダケ) (野生)	利根郡 ※みなかみ町	検出せず (<9.62)	53.4	53

- ・基準値：放射性セシウムの合計 100Bq/kg
- ・放射性セシウムの計とは、セシウム134と137を合計し有効数字2桁に四捨五入したものです。
- ・「検出せず」とは同欄下段の()内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。
- ・分析機関：株式会社 食環境衛生研究所
- ・分析機器：Ge半導体検出器
- ・最終検査日(結果判明日)：令和2年7月30日

※ みなかみ町の「たけのこ(マダケ)(野生)」については、出荷自粛が継続されています。

2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。